第16講　終助詞・ばやの識別・なむの識別

PART1　終助詞

終助詞

【　　　　】ばや・てしがな・にしがな／なむ／もが・もがな・がな
【　　　　】かし
【　　　　】そ・な
【　　　　】かも・かな・か・も・な・や

★「願望」

〈　　　　願望〉＝～たい

「　　　　」形＋ばや

「　　　　」形＋｛てしがな／にしがな｝

〈　　　　願望（＝あつらえ）〉＝～てほしい

「　　　　」形＋なむ

〈**状態願望**〉＝～があればなあ・～がいればなあ・～であればなあ

種々の語＋ もが／**もがな**／がな

問一　「初音の勝負をし侍らばや。」の解釈として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　この御所では初めてだが、「郭公」という曲で楽の音を競う勝負をしてはどうだろう。
イ　どちらが先に、今年初めての郭公の鳴き声を聞くか、勝負をしたいものでございます。
ウ　院御所では今春初めて、「郭公」を題とする朗詠の勝負をするとお聞きしましたが。
エ　北山殿にて、この夏初めての郭公の鳴きまね勝負をするべきではないでしょうか。
オ　誰が初めに郭公を鳴かせることができるか、勝負をするよう、お命じになってはいかがですか。

問二　「迷はざらなむ」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

1　迷わないだろう　　2　迷うはずはない
3　迷うことであろう　　4　迷うことがあろうか
5　迷わないでもらいたい

★念押し＝「　　・　　」

※「**ぞかし**」（＝～だよ・～だね）の形

★禁止＝～するな

※「　　」～**そ**（＝～してくれるな）

問三　「もの知らぬこと［x］のたまひ［y］」が禁止を意味するように、［x］と［y］に適切なひらがなを一字ずつ書け。

x＝　　y＝

問四　次の傍線部の助詞の種類を、後の中から選べ（同じ記号を何度使ってもかまいません）。

「諸国の観音にも参詣せ ばや[a] と存ずるなり。」

両人いろいろとどむれ ども、[b] なかなか止まるべきにあらざれば、…

「ここに の[c] みゐたらむより、主人をあまた取りかへて仇を尋ねよ かし[d]」

ア　格助詞　イ　接続助詞　ウ　係助詞　エ　副助詞　オ　終助詞

a＝　　b＝　　c＝　　d＝

〈Memo〉

第16講　PART1　確認問題

①「ひとことなおとし［　　］」の空欄には、禁止の意味を表す終助詞が入る。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　ばや　　イ　そ　　ウ　なむ　　エ　かし　　オ　ぞ

②「かぐや姫を得てしがな、見てしがなと、おとに聞きめでて、…」の傍線部について、文法的意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　自己願望　　イ　禁止　　ウ　念押し　　エ　詠嘆

③「知りえたることぞ［　　］。」の空欄には、念押しの意味を表す終助詞が入る。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　な　　イ　もがな　　ウ　なむ　　エ　かし

④　「あらざらむこの世のほかの思ひ出に今ひとたびの逢ふこともがな」の傍線部について、現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　逢えるに違いない
イ　逢いたいものだなあ
ウ　逢いにきてほしいなあ
エ　逢えないだろうに

⑤　「君に恋ひ甚（いた）も術（すべ）なみ平山（ならやま）の小松が下に立ち嘆くかも」の傍線部について、文法的意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　願望　　イ　禁止　　ウ　念押し　　エ　詠嘆

第16講　PART1　解答

問一　イ

問二　5

問三　x　な　y　そ

問四　a　オ　b　イ　c　エ　d　オ

第16講　PART1　確認問題　解答

〔解説〕

①「禁止」を表す終助詞で、動詞「おとす」の上に副詞「な」があることから、「な〜そ」の構文。よって、イが正解。

②「てしがな」は連用形に接続して、自己願望（〜たい）を表す終助詞。よって、アが正解。

③「念押し」を表す終助詞は、「かし」。よって、エが正解。

④「もがな」は状態願望（〜があればなあ・〜がいればなあ・〜であればなあ）を表す終助詞。よって、イが正解。

⑤「かも」は詠嘆を表す終助詞。よって、エが正解。

〔解答〕

①イ　②ア　③エ　④イ　⑤エ